

## 令和7年度第7回役員会議事要録

日 時： 令和7年12月25日（木） 16：08～16：24

場 所： 中会議室

出席者： 小川 久雄、富澤 一仁、大谷 順、水元 豊文、黒沼 一郎

欠席者： 宮尾 千加子

陪 席： 渡辺 啓子、平井 俊範

### 議 題

#### 1. 教育・学生支援機構の設置について

議長から、教育・学生支援機構の設置について、本日開催の教育研究評議会で了承されたことを受け、資料1に基づき審議願いたい旨提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 2. 就業規則関係規則の一部改正について

議長から、国立大学法人熊本大学職員の勤務時間、休暇等に関する規則等5件の一部改正について、資料2に基づき審議願いたい旨提案があった。

次いで事務部から、本改正に係る過半数代表者からの意見について報告があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 3. 業務上の余裕金の運用に係る文部科学大臣の認定申請書類（案）について

議長から、業務上の余裕金の運用に関し、認定基準第4の二（委託運用）の認定を取得するため、文部科学大臣へ申請を行うことについて審議願いたい旨提案があった。

次いで黒沼理事から、資料3に基づき、本学の資金運用の状況、文部科学大臣への認定申請の内容等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 4. 令和6事業年度剰余金の翌事業年度への繰越に係る承認及び剰余金を目的積立金とすることについて

議長から、令和6事業年度剰余金の翌事業年度への繰越に係る承認及び剰余金を目的積立金とすることについて審議願いたい旨提案があった。

次いで黒沼理事から、資料4に基づき、令和6事業年度剰余金の翌事業年度への繰越について令和7年12月12日付けで文部科学大臣から承認された旨報告があった後、当該剰余金を中期計画に定める「教育、研究及び医療の質の向上並びに組織運営の改善」に充てるための目的積立金（教育研究環境等整備積立金）として整理することについて提案があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 5. 熊本大学台湾南台オフィスの設置期間の延長について

議長から、熊本大学台湾南台オフィスの設置期間の延長について、審議願いたい旨提案があった。

次いで大谷理事から、資料5に基づき、内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

承された。

#### 6. 菊陽町との知の集積の推進に向けた地域連携に関する協定の締結について

議長から、菊陽町が推進する原水駅周辺土地区画整理事業（仮称）に係る「知の集積」において、地域の発展、人材育成及び学術研究の充実を図ることを目的として、菊陽町との知の集積の推進に向けた地域連携に関する協定を締結することについて審議願いたい旨提案があった後、資料6に基づき、協定の概要等について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

#### 報告連絡

##### 1. 副学長の選任について

議長から、資料7に基づき、令和8年1月1日付けで大学院人文社会科学研究部（法学系）高木康衣教授を学生生活・留学支援担当の副学長に選任予定の旨報告があった。

##### 2. 共同研究講座の設置について

議長から、資料8に基づき、次のとおり共同研究講座を設置することとなった旨報告があった。

○ 大学教育統括管理運営機構「みらいの科学者・DX人材共創共同研究講座」

- ・設置期間：令和7年12月1日～令和10年3月31日（2年4か月間）
- ・共同研究者：熊本市

○ 病院「ヘルスケアAI共創共同研究講座」

- ・設置期間：令和8年1月1日～令和9年12月31日（2年間）
- ・共同研究者：ソフトバンク株式会社

以上

○ 次回開催：令和8年1月22日（木）教育研究評議会議終了後

#### <配布資料>

資料 1	教育・学生支援機構の設置計画概要
資料 2	就業規則関係規則の改正一覧（予定）ほか
資料 3	業務上の余裕金の運用に係る文部科学大臣の認定申請書類（案）ほか
資料 4	承認通知書 ほか
資料 5	海外オフィス更新申請書 ほか
資料 6	協定概要 ほか
資料 7	管理運営体制役職者
資料 8	共同研究講座の設置について